

ひょうたんいけ

桜台小 学校だより
令和5年1月10日
第51号



令和5年の年が明けました。今年こそ、コロナ禍が収束へと向かい、子どもたちが自由に運動したり、歌を歌ったり、楽器を演奏したり、料理をしたり・・・、制限されることなく学校生活を送れることを願うばかりです。

新聞報道等によると、一時期よりは少しずつ新型コロナ感染者数も減少傾向にあるようですが、まだまだ四日市市内においては、1日に500名を超える陽性者数が確認されています。

本日から3学期が始まります。校内での感染拡大を防ぐために、これからも手洗いや咳エチケット、換気といった基本的な感染症対策を継続していきます。

保護者の皆様には、感染拡大の状況により、行事等において、急な対応や変更を迫られる場合が出てくるかもしれませんが、ご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

なお、ご家庭におきましては、子どもだけではなく、同居家族の方々に、発熱に限らず、咽頭痛や咳、頭痛など、普段と異なる症状がある場合は、登校や外出を控えていただくように、ご理解、ご協力をよろしくお願い致します。また、感染症対策では、換気をすることがとても大切です。ご家庭でも、1時間に5～10分、部屋の2箇所の窓やドアを開けるなど、こまめな換気をするように、ご協力をお願いします。

※学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子をカラーで紹介しています。



3学期の始業式をオンラインで行いました。

1月10日(火)、3学期の始業式を行いました。コロナ禍による感染拡大防止の観点から、校長室と各教室とをオンラインで結び実施しました。まず、各学年の代表児童がタブレットの前に着席し、3学期にがんばりたいことの発表をしました。続いて私から、次のようなこと(概要)を子どもたちに話しました。

令和5年を迎えました。今年は少しでもコロナ禍が収まり、**1人ひとりが「絆」を強くして、幸せ多い1年であることを願います。**3学期も、みんなが健康で楽しく元気に、学校生活を送ってほしいと思います。

1年のスタートにあたり、改めて大切なことを3つ話します。それは「**あいさつをしっかりとしよう**」「**みんなと仲良くしよう**」「**人の話をしっかりと聞こう**」の3つです。1, 2学期と変わりませんが、続けることが大切です。そして、あたり前のことですが、**チャイムで授業が始められるようにもしてほしい**と思います。2学期は、運動場から戻るときになかなか戻ろうとせず、ゆっくりと歩いている人がいました。その態度を改めてほしいと思います。また、**トイレのスリッパを揃えることや校舎内の掃除もしっかりとお願いします。**2学期は下の写真にあるように、なかなかトイレのスリッパが揃えられていない箇所がありました。学校生活を自分たちの手でより良い方向へと持っていくことはとても大切なことです。みんなが過ごしやすい、いい学校になるように、5, 6年生がしっかりとみんなをリードし、下級生はそれを見習ってやってほしいと思います。

最後に、特に3学期やってほしいことについて話をします。それは、「**人(ひと)にやさしくしてほしい**」ということです。桜台小学校のみんなのいいところは上級生が下級生の面倒をしっかりと見ることができるところです。そして、なかま笑顔で穏やかに接することができる場所です。地域の方々も桜台小学校の子どもたちのために、登下校の見守りや絵本の読み聞かせ、学年園や園芸委員会の花壇、運動場の整備をしてくれています。先生たちも真心を持ってみんなのことを見守っています。**なかまをはじめ、そんな周りにいる人たちを大切に、どんな時もやさしい心で接してほしいと思います。**学校はさまざまなボランティアの方々が、みんなの学校生活を支えてくれています。なかなかみんなが見ていないところで活動が行われていることも多いですが、少しでも感謝の気持ちを持って、ボランティアの方々が活動しているのを見かけた時には「いつもありがとうございます」と、感謝の言葉を自然とかけられるようになってほしいと思います。

3学期は一番短い学期で、3か月しかありません。**6年生は卒業式を入れて49日間、1～5年生は修了式を入れて52日間学校に通うこと**になります。新年度に向けてやり残したことがないように、1日1日を大切にしっかりと過ごしてほしいと思います。

(文責 北住 昌文)

